

施策番号	2401		
施策名	京都らしいすまい方の継承		
概要	伝統的な京町家をはじめとする既存住宅の保全・活用の促進や、京都らしいすまい方を引き継ぐ新たな住宅の普及促進を図ることにより、未来に京都らしいすまい方を継承する仕組みを構築する。		
担当局・部室	都市計画局・住宅室	共管局・部室	
上位政策	24 住宅		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市住宅マスタープラン		

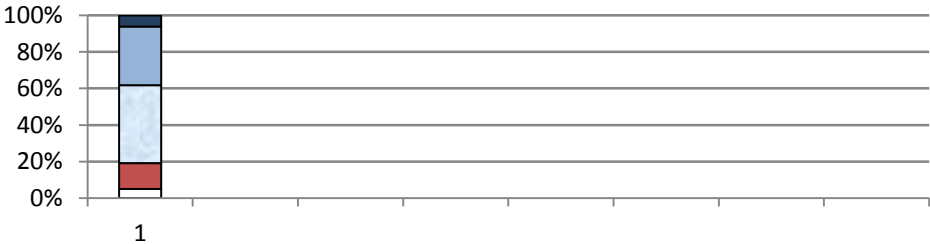
施策の評価

1 客観指標評価

指標名		23年度	24年度	25年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト
1	平成の京町家累積認定戸数(京都らしい住宅ストックの普及)(戸)	e	e	17	25	600	4.2%	e	1.00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		e	e	客観指標総合評価				e	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		25年度回答						
		そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	評価
1	長く大切に使える住宅が増えている。	27	143	190	63	22	445	c
		6.1%	32.1%	42.7%	14.2%	4.9%		
2	-							-
3	-							-
4	-							-
5	-							-
		市民生活実感調査総合評価						c



- そう思う
- どちらかと言うとそう思う
- どちらとも言えない
- どちらかと言うとそう思わない
- そう思わない

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

D	施策の目的があまり達成されていない						24 年度	D
	重み付け	☒ 客観指標	e	☐ 市民の実感	c			
(重み付けの理由) 客観指標の方が、未来に京都らしい住まい方を継承する仕組みを構築するための代表的な取組を、より指標化したものであるため。							23 年度	D
(原因分析) ・「平成の京町家」は、平成22年度に認定・補助を開始し、平成24年度にモデル住宅展示場KYOMO(きょうも)を開設したばかりの取組である。このため、京都の気候風土に適合した良好な性能を持つ住宅であることの市民への周知が十分でなく、また、認定制度及び認定基準も、他制度に見られない独自のものであったため、事業者の理解を得にくい面があったと考えられる。								

今後の方向性の検討

＜この施策を構成する事務事業＞

	事業名	事業費の状況(千円)		25年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		24年度 決算額	25年度 予算額		
1	「平成の京町家」の普及促進	58,349	53,089	普通	都市計画局
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

＜今後の方向性＞

以下の取組により、市民や事業者等に対して広く「平成の京町家」の普及啓発を行う。 ・これまでに作成した「平成の京町家」に関する5種類の普及啓発冊子(パンフレット含む)を積極的に配布する。 ・地下鉄車内広告用ポスターを作成し、京都市営地下鉄烏丸線・東西線の車内に掲示する。 ・プロモーション映像を制作し、各種イベントにて公開する。 ・平成24年度に開設した「平成の京町家モデル住宅展示場」を活用し、平成の京町家コンソーシアム又は出展事業者と連携したセミナー・シンポジウム・展覧会等・1周年記念イベント等を開催する。 ・安心すまいづくり推進事業の「すまいスクール」とタイアップした普及啓発イベントを開催する。
--

施策名	2401	京都らしいすまい方の継承				
指標名	平成の京町家累積認定戸数(京都らしい住宅ストックの普及)(戸)					
担当課	住宅政策課		連絡先	2 2 2 - 3 6 6 6		
1 指標の説明						
「平成の京町家」の認定を受けた住宅の累積戸数 「平成の京町家」…伝統的な京町家の知恵と現代の環境技術を融合した京都型の環境配慮住宅。認定・補助の制度を実施。						
2 指標の意味						
京都らしい環境配慮住宅の普及状況を端的に示す指標						
3 算出方法・出典等						
出典：事業担当課調べ						
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	23年度	24年度		数値	根拠	達成度
数値	17	25	8戸増	600	京都市住宅マスタープラン及び「木の文化を大切にすまち・京都」市民会議「平成の京町家」検討プロジェクトチーム検討報告書による。(事業開始から当初5年間は、毎年100戸増加すると想定し、当初5年間で累積1500戸、平成31年度には累積戸数5200戸を想定)	4.2%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		5,200戸	31年度	0.5%	京都市住宅マスタープラン及び「木の文化を大切にすまち・京都」市民会議「平成の京町家」検討プロジェクトチーム検討報告書による。	
5 評価基準						
達成度(最新数値／目標値)が a：80%以上 b：60以上80%未満 c：40以上60%未満 d：20以上40%未満 e：20%未満			6 基準説明			
			平成の京町家の認定は長期優良住宅であることが条件となっており、これが景気動向や制度変更の動向が着工件数に影響を受けることから、達成度80%以上をa、20%以下をeとして、20%ごとに区分している。			
7 評価結果						
23		24		25		
e		e		e		